

山口新聞

平成 25 年 1 月 11 日 (金)

NO. 38

農地・水・環境

守ろう地域の手に



38

立した。

本会では約45畝の農地と30キロを越える農道、水路を対象に、周辺の草刈り、土砂上げ、さらに農機具の移動に支障がある凸凹や水たまりを解消する路面舗装などの保全活動に、会員が汗を流している。

4月には、旧大里小学校の廃校跡地を活用した都市農村交流施設「ふれあいどころ437」のオープンが予定されている。

地域の農産物や自然環境が、より多くの人々に愛され親しまれるよう、さらなる活性化を目指して、みんなで協力し、この活動を押し進めなければならない。

(会長、大田英雄)
— 金曜日掲載 —

大里地域は柳井市北東部の中山間地域にある。活性化を図るため、2004年3月に農事組合法人「あいさいの里」を設立。経営は年間を通した雇用を確保できよう、米、麦、大豆に加え、アスパラガス、玉ネギ、広島菜などの作物を周年栽培する営農を行っている。

法人による農地集積を機に、五つの自治会が協力し、「大里地域のふるさとを守る会」を07年4月に設立した。

大里地域のふるさとを守る会 (柳井市)

地域の活性化を目指して

の廃校跡地を活用した都市農村交流施設「ふれあいどころ437」のオープンが予定されている。



①会員の皆さん ②総出で農道の舗装作業に汗を流す

【メモ】会長 大田英雄
 副会長 81人、農家、自治会、中山間地域直接支払協定集落、地域農用地利用調整組合、土地改良区、農事組合法人あいさいの里
 ▼設立 2007年4月
 ▼連絡先 柳井市日積6208、太田秀雄
 ☎08220・28・0339